

当面のスローガン

- 本年こそ「人権侵害救済法」を制定させよう!
- 狭山再審闘争の勝利をかちとろう!
- 続発する差別事件の糾弾を徹底しよう!



発行所
解放新聞和歌山支局

〒640-8314
和歌山市神前 405-3
TEL 073-473-2301
FAX 073-473-2302

発行責任者
藤本哲史

統一地方選挙、必勝にむけ、組織あげて闘おう!!

組織内候補、ふじ本まり子(県議会議員) いしもと一也(湯浅町議会議員)を政権へ

統一地方選挙にむけて、組織内候補が動きだした。2週間早く事務所びらきをしたふじ本まり子・組織内候補につづき、いしもと一也・組織内候補も後援会入会カードのお願いにまわっている。

ふじ本まり子・候補の事務所びらきが1月22日、杭ノ瀬107-7でおこなわれ、労働組合や同盟員など、各界各層から多くの仲間が結集した。あいさつでふじ

本まり子候補は「4年前の思いを糧に、全力で頑張る」とあいさつした。また、この統一地方選挙から後援会会長に就任された飯塚忠史会長は「みんなの力でおい

ふじ本 まり子

「私は、こんなことにはがんばります」

- 一人ひとりが希望をもつていきいき活動できる学校をつくりまします。
- 人権を大切にす街づくりをすすめます。
- 安心して子育てのできる社会をめざします。
- 男女共同参画社会の推進に取り組みます。
- いのちをまもる防災計画をすすめます。
- 環境問題に取り組みます。
- 元気で楽しい文化都市和歌山をつくりまします。

- 後援会事務所
和歌山市杭ノ瀬107-7
電話 073-472-6666
- プロフィール
*和歌山市議会議員2期
*和歌山県議会議員4期
・農林水産委員会副委員長
・文教委員会副委員長
・人権、少子高齢化問題特別委員会委員長 など



ふじ本まり子・県連組織内候補 (和歌山県議会議員)

いしもと 一也

「町に元気を、人に優しさを」

- 部落差別をはじめ、女性・障がい者・在日外国人の方などあらゆる差別がなくなるように努めます。
- 住民の皆様と連帯・協働し、福祉・医療・年金等の施策の充実を求め、住民全体の災害対策を推進して誰もが安心して暮らせる町づくりに努めます。
- 青年や女性が未来に展望が持てるよう、地場産業・農業・漁業の振興を図り、就労対策をはじめ生まれ地域で快適な生活を送

- 後援会事務所
湯浅町湯浅2708-7
電話 0737-63-0707
- プロフィール
*湯浅町議会
・福祉産業建設常任委員会委員長
・人権推進特別委員会
・まちづくり・防災特別委員会
*有田衛星事務組合副議長



いしもと一也・県連組織内候補 (湯浅町議会議員)

頑健

とある事で「警女」の分布は、新潟を中心北関東や長野である。起源は江戸時代だといわれているが、その詳細は不明だ。ただ、明治以降は「長岡警女」「高田警女」が有名▼生きたるべきではないといわれた彼女たちの人生は、差別と暴力、迫害と極貧の過酷としか言いようのないものだ。「警女」が1978年に選択無形文化財に指定され、のちに褒賞をうけ「人間国宝」と称された最後の長岡警女・小林ハルの生涯も例外ではない。生後間もなく失明、それからハルは空腹と家族からの差別と暴力に耐える日々が繰り返された。5歳の時に「警女」への修行にだされたが、修行中も親方・師匠から酷い扱いをうけ、8歳で門付けの旅にでることになるが、状況はさらにつづくことになる。そして、晩年に至るまで、ハルの過酷な人生はつづいた▼民俗学者、沖浦和光は「(差別と抑圧で)光の差し込まぬ暗い歴史のなかでも、民衆はさまざまな伝統的技術をもって生産に従事し、伝承されてきた民俗と文化を担ってきたのだ」とのべている。「警女」の伝承文化は、地元の新潟県で保存されている。また、数奇な運命で、そのDNAが津軽三味線にも引き繋が

(S・I)